

証券コード 2428



ウェルネット株式会社

2026年6月期  
第2四半期決算説明資料

2026年1月30日

代表取締役執行役員社長 宮澤一洋



# 目次

- 1 ウエルネットについて**
- 2 2026年6月期 第2四半期業績**
- 3 中期経営計画「Think Wild.」**
- 4 成長戦略中核**

# ウェルネットについて

1

**安全・安心・快適・便利を  
最大効率で実現する。**

2

**社員に自身の可能性を試す  
フィールドを提供する。**

# ウェルネット株式会社概要 東証/札証（2428）

 **創業：**1983年、1996年新規事業開発会社として社名変更・再スタート(実質的創業)

 **本店：**札幌 **営業拠点：**札幌・東京・大阪・福岡

 **従業員：**約130名

## サービスの歴史

- 2000年** 航空大手三社（JAL・ANA・JAS）導入
- 2001年** 都市間高速バスチケットコンビニ発券
- 2002年** ケータイチケット（日本武道館13,000人コンサート）
- 2003年** 飛行機搭乗用QRコード発行
- 2008年** Jリーグ・札幌ドーム電子チケット
- 2012年** 「送金サービス」ネットde受け取り（SMBC共同開発）
- 2013年** 「送金サービス」コンビニ現金受け取り
- 2016年** “バスもり！”開始（スマホ電子チケットサービス）
- 2017年** スマホ決済サービス“支払秘書”開始
- 2020年** MaaSシステム(函館dohna !!、仙台MaaS、OkhoNavi…)
- 2021年** 札幌本社完成、本店移転、ekaiin.com開始
- 2022年** スルッとKANSAI QR認証システム開発パートナーに選定
- 2023年** しまえーるリース、西日本支店開設
- 2024年** スルッとQRttoサービス利用開始
- 2024年** 日本通信と安全・安心・快適・便利な電子マネー社会実装に向けた協業開始
- 2025年** スルッとQRttoサービスエリア拡大、九州営業所開設、JR北海道・湘南モノレールでQRコード認証開始、ぐるっと北海道サービス開始

# 2026年6月期 第2四半期業績

# 2026年6月期 第2四半期 業績

■ 前年同期の大型商材の反動で減収減益ながら、  
業績は引き続き成長軌道上

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益
FY25 Q2	5,599	816	819	563
FY26 Q2	5,104	715	731	506
YoY	△ 8.8%	△ 12.4%	△ 10.7%	△ 10.2%

# 業績予想に対する達成状況

■ 売上高は未達ながら、各利益項目は業績予想を超過達成

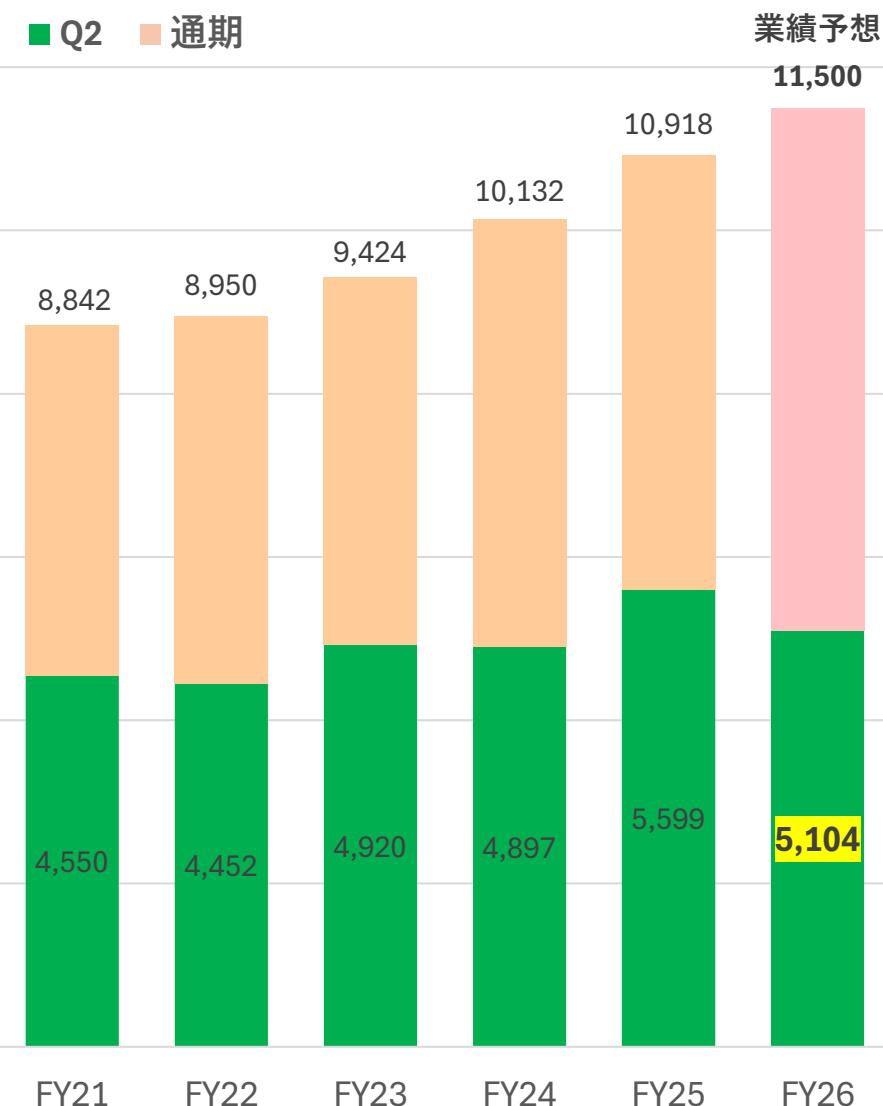
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益
通期業績予想	11,500	1,680	1,700	1,100
Q2業績予想 a	5,300	670	680	440
Q2実績 b	5,104	715	731	506
達成率 b/a	96.3%	106.7%	107.5%	115.0%
差分 b-a	△ 196	45	51	66

# 業績推移①

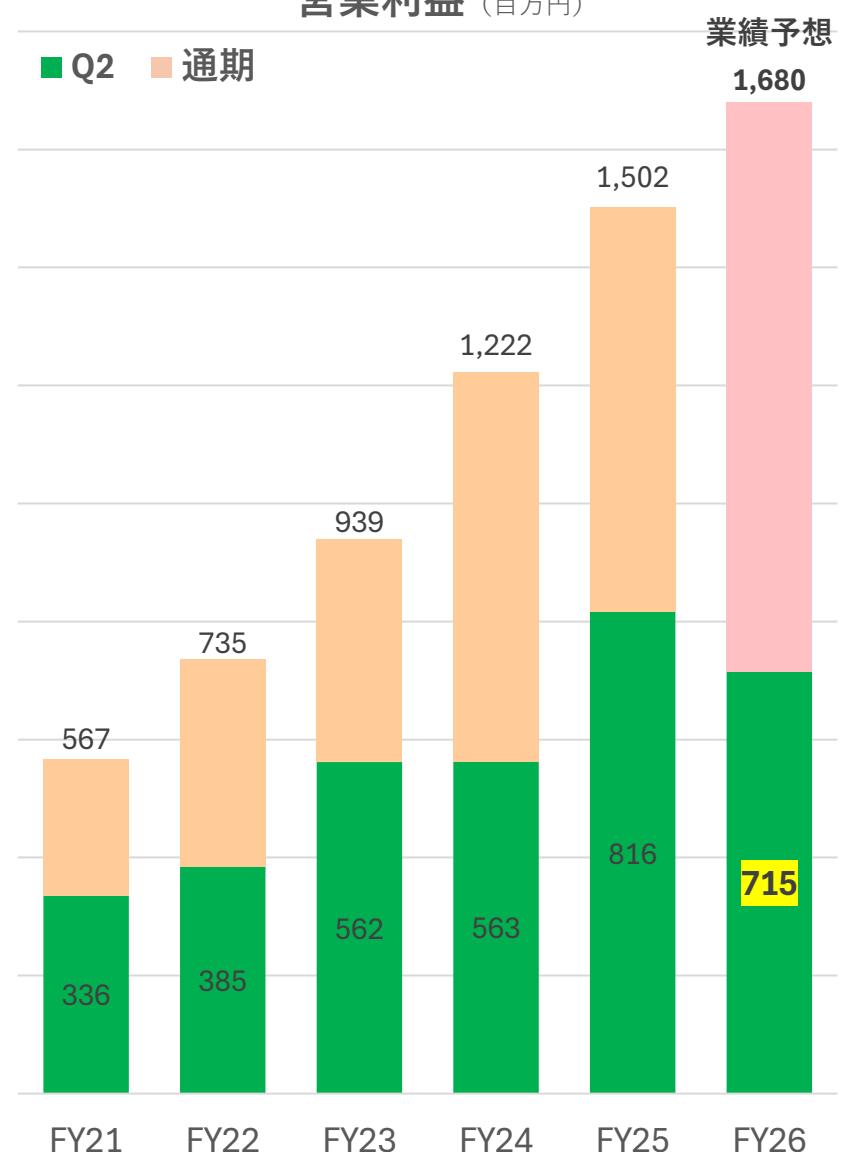
売上高 (百万円)

■ Q2 ■ 通期



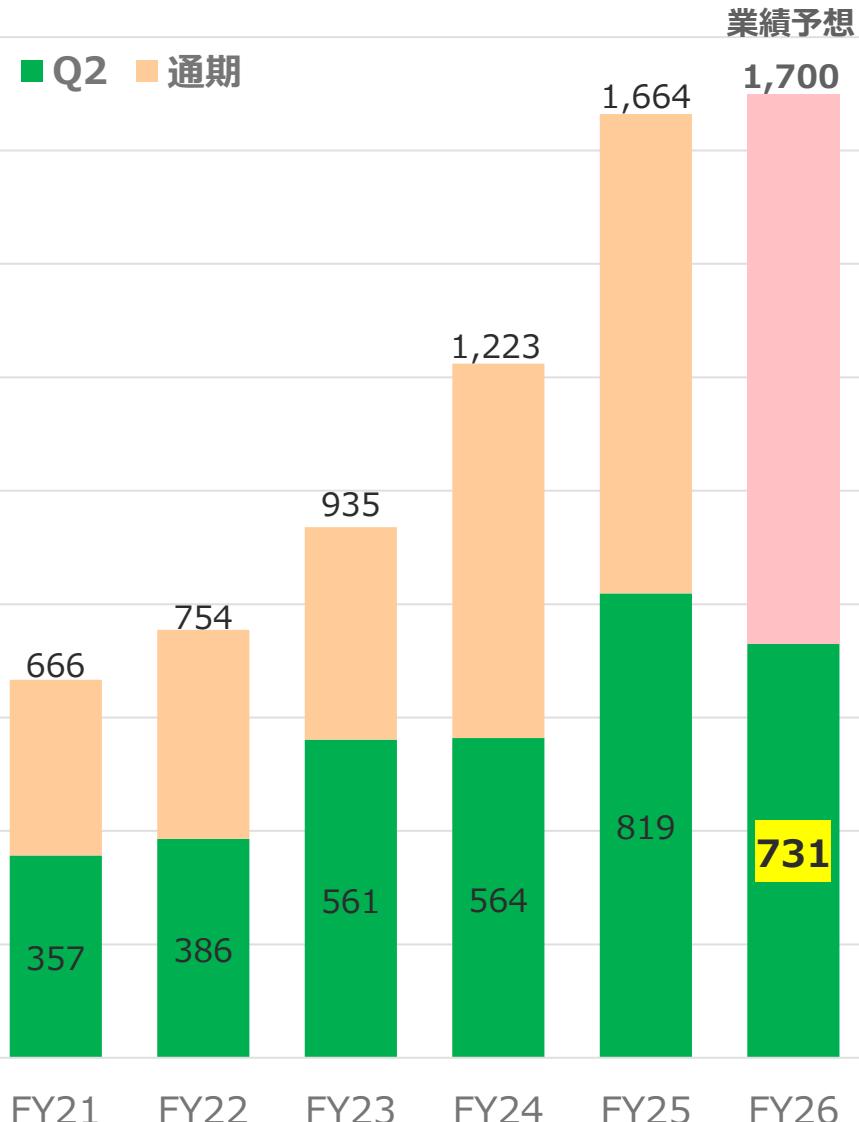
営業利益 (百万円)

■ Q2 ■ 通期

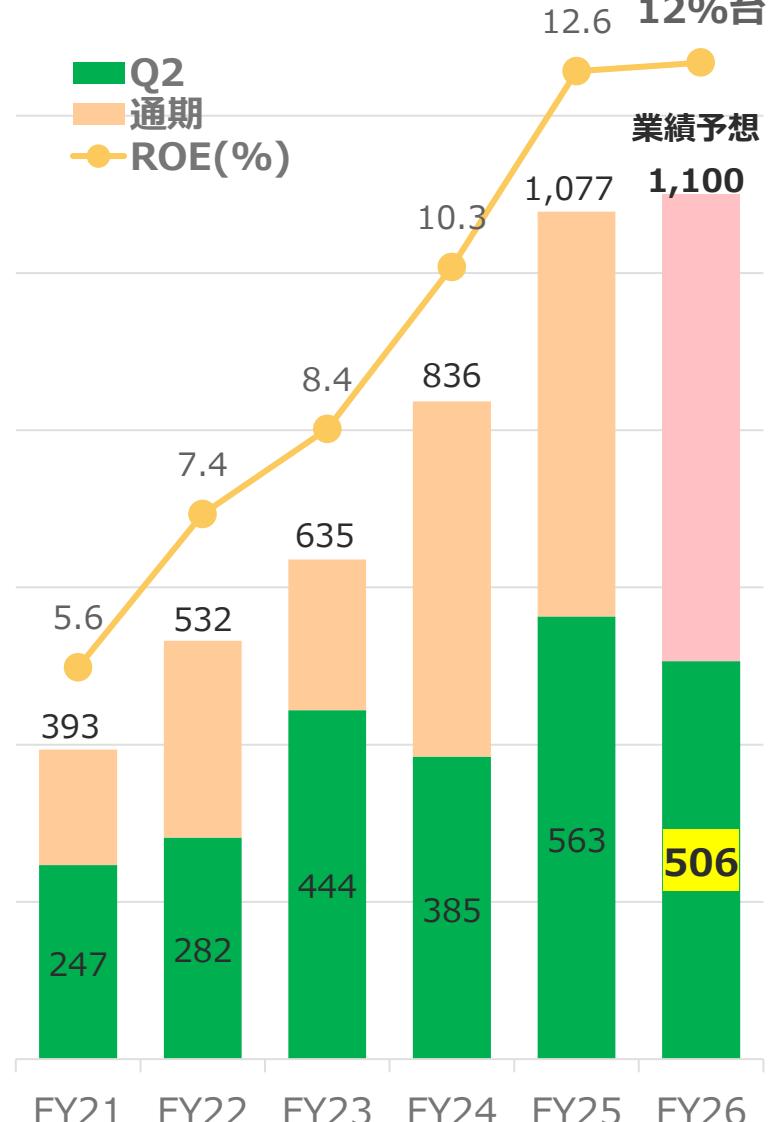


# 業績推移②

経常利益 (百万円)



純利益(百万円)



# カテゴリー別売上高

①FY26 Q2は、前年同期の大型商材の反動及び一部大口事業者の取扱減少により、  
**Eビリングで391百万円、その他で158百万円**前年同期差減収

②**SaaS (決済+a)**は戦略分野を中心に**79百万円**前年同期差増収

(単位：百万円)

	FY21	FY22	FY23	FY24	FY25	FY25 Q2	FY26 Q2	前年 同期差
ビリング	940	955	1,177	1,219	1,119	566	<b>540</b>	△ 26
Eビリング	7,397	7,448	7,494	7,978	8,453	4,322	<b>① 3,930</b>	△ 391
送 金	385	366	419	447	570	296	<b>297</b>	1
SaaS (決済+a) (うち戦略分野)	91	140	297	350	457	202	<b>② 282</b>	79
（ 23）	（ 43）	（ 135）	（ 136）	（ 207）		（ 92）	<b>（ 136）</b>	<b>（ 44）</b>
その他	25	38	34	135	317	211	<b>① 53</b>	△ 158
総 計	8,842	8,950	9,424	10,132	10,918	5,599	<b>5,104</b>	△ 495

※本決算より、帳票電子化・保管サービス「しまえーる」の集計先をビリング⇒SaaSに変更しております。

# カテゴリー別アカウント数

- FY26Q2は、新規事業者拡大により、**ビリング以外の各カテゴリー前年同期差アカウント数増加**

(単位：件)

	FY21	FY22	FY23	FY24	FY25	FY25 Q2	FY26 Q2	前年 同期差
ビリング	382	372	397	388	381	385	<b>331</b>	△ 54
Eビリング	1,846	2,548	3,380	4,471	5,145	4,917	<b>4,976</b>	59
送 金	181	195	223	281	376	338	<b>403</b>	65
SaaS (決済+a)	118	170	217	254	356	266	<b>377</b>	111
その他	9	9	9	15	30	22	<b>35</b>	13
総 計	2,536	3,294	4,226	5,409	6,288	5,928	<b>6,122</b>	194

※過去1年間に取引があるものを有効アカウントとして集計（OEMを含む）

※本決算より、帳票電子化・保管サービス「しまえーる」の集計先をビリング⇒SaaSに変更しております。

# カテゴリーの定義・用途

カテゴリー	定義	用途
ビリング	払いこの取扱票付請求書など紙を使用する請求・収納代行サービス	公共料金、通販など
Eビリング	マルチペイメントサービス ペーパーレスの電子請求・電子決済	クレジットカードやコンビニ各社での現金決済、ATM(ペイジー)やネットバンク、電子マネー及び支払秘書での決済
送 金	送金を代行するサービス	イベント中止時の返金や、交通費・謝礼支払等に使用
SaaS (決済+a)	決済だけでなく、チケット販売や本人確認サービスなど付加価値をつけたサービス (戦略分野=アルタイルトリプルスタークラウド、電子マネー、ekaiin.com)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルタイルトリプルスタークラウド：乗車券・企画券等のチケットの予約・発券・精算等の機能をフルパッケージ</li> <li>・電子マネー（支払秘書）：電子証明書を用いた安全安心のスマホ決済</li> <li>・ekaiin.com：会員管理・会員への請求（定期的・都度）・集金がWeb上で行えるサービス</li> </ul>
その他	BPO、受託開発など	

# 業種別売上高推移

- FY26Q2は、前年同期の大型商材の反動及び一部大口事業者の取扱減少により、  
**自社直接で180百万円、部品提供で129百万円、ポータルサイトで244百万円**前年同期差減収
- 交通系は前年同期比56百万円**の増収

(単位：百万円)

売上高	FY21	FY22	FY23	FY24	FY25	FY25 Q2	FY26 Q2	前年 同期差
決済系 ※1	8,336	8,261	8,376	8,946	9,496	4,890	<b>4,338</b>	△ 551
自社直接	2,672	2,857	3,210	3,436	3,601	1,900	<b>1,720</b>	△ 179
部品提供 ※2	1,221	1,353	1,544	2,336	3,094	1,477	<b>1,348</b>	△ 128
ポータルサイト	4,442	4,050	3,621	3,173	2,800	1,513	<b>1,269</b>	△ 243
交通系 ※3	505	688	1,047	1,185	1,422	708	<b>765</b>	<b>56</b>
総計	8,842	8,950	9,424	10,132	10,918	5,599	<b>5,104</b>	△ 495

※1 決済系 = 自社直接 + 部品提供 + ポータルサイト

※2 部品提供 = 決済代行業者

※3 交通系 : 航空、鉄道、船、バス事業等

# 損益概況

- ・FY26Q2の**売上高**は、前年同期の大型商材の反動等により、前年同期差**495百万円減収**
- ・**売上総利益**は、前年同期差**65百万円減益**（**売上総利益率**は**0.9pt改善**）
- ・**営業利益**は賃上等販管費増などの影響で前年同期比**101百万円減益**（**営業利益率**が**0.6ポイント低下**）

(金額単位：百万円)

	FY21	FY22	FY23	FY24	FY25	FY25 Q2	FY26 Q2	前年同期差
<b>売上高</b>	8,842	8,950	9,424	10,132	10,918	5,599	<b>5,104</b>	<b>△ 495</b>
<b>売上原価</b>	7,511	7,483	7,572	7,992	8,399	4,324	<b>3,894</b>	<b>△ 429</b>
<b>労務費・外注費</b>	699	699	652	773	904	453	<b>430</b>	<b>△ 22</b>
<b>経費</b>	6,918	6,867	6,960	7,266	7,733	3,968	<b>3,572</b>	<b>△ 396</b>
うち収納代行手数料	5,993	5,917	6,081	6,387	6,703	3,406	<b>3,109</b>	<b>△ 296</b>
うち減価償却費	339	399	336	270	278	129	<b>131</b>	<b>2</b>
<b>売上総利益</b>	1,330	1,466	1,851	2,140	2,518	1,274	<b>1,209</b>	<b>△ 65</b>
<b>売上総利益率</b>	15.1%	16.4%	19.6%	21.1%	23.1%	22.8%	<b>23.7%</b>	<b>0.9%</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>	763	730	912	917	1,016	458	<b>493</b>	<b>35</b>
うち給料手当及び賞与	217	203	256	273	343	151	<b>183</b>	<b>32</b>
うち減価償却費	27	50	68	44	40	17	<b>17</b>	<b>△ 0</b>
うち研究開発費	14	21	19	22	56	18	<b>6</b>	<b>△ 11</b>
<b>営業利益</b>	567	735	939	1,222	1,502	816	<b>715</b>	<b>△ 101</b>
<b>営業利益率</b>	6.4%	8.2%	10.0%	12.1%	13.8%	14.6%	<b>14.0%</b>	<b>△ 0.6%</b>

・ 売上総利益率 = 売上総利益 / 売上高

・ 営業利益率 = 営業利益 / 売上高

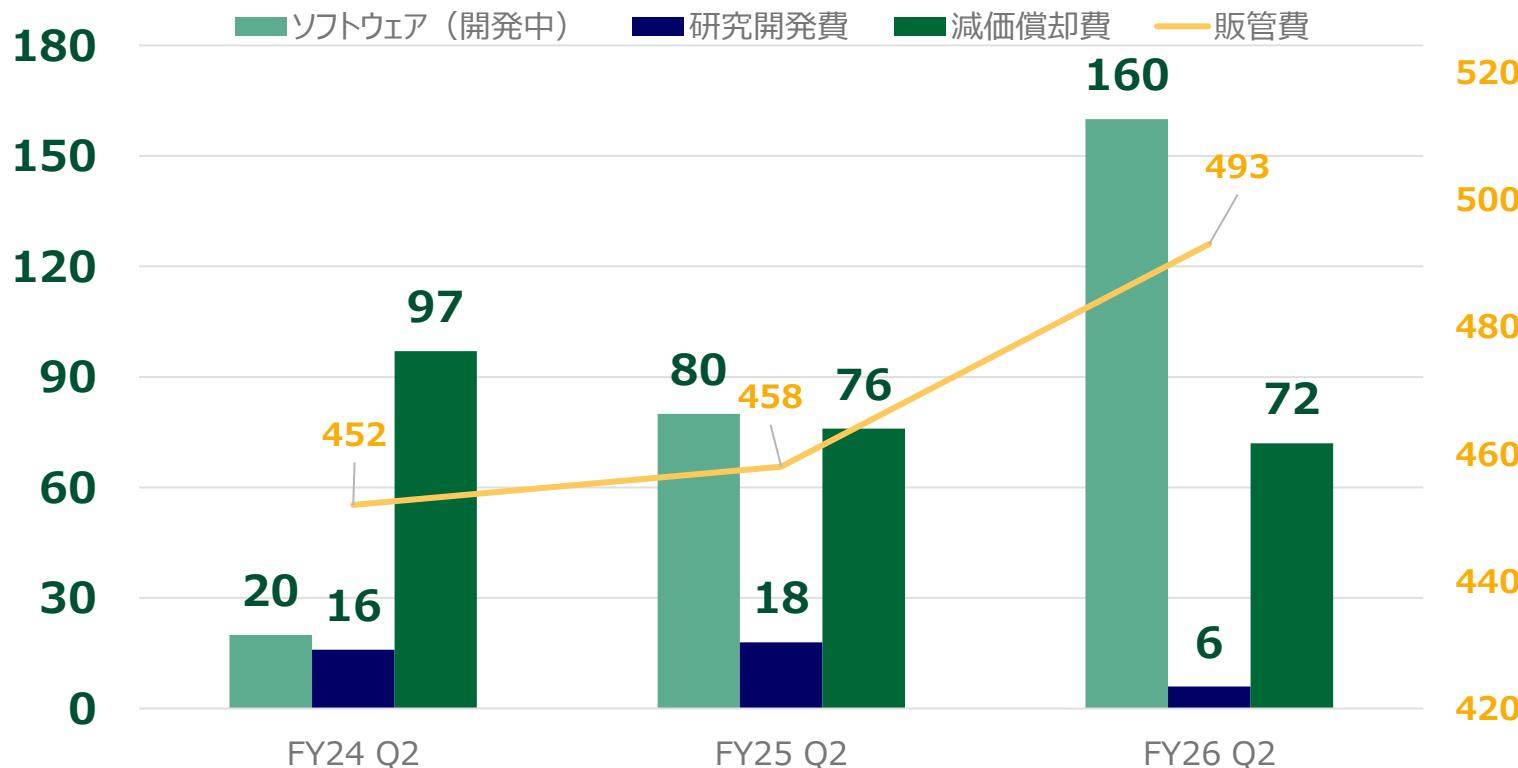
# 研究開発費・設備投資・減価償却費

## ソフトウェア(開発中)の増加内訳 (主要なもの)

		(単位：百万円)
FY Q2	…	アルタイル北海道MaaSプロジェクトに関連する開発 +36
		電子マネー電子証明でのマイナカード連携実装に関連する開発 +55

## 販管費の増加内訳 (主要なもの)

		(単位：百万円)
FY Q2	…	給料手当及び賞与 +32



# バランスシート概況

- FY26 Q2末は、前年同期差純資産・自己資本の増加等により、  
**実質現預金は38億円と4億円増加し、実質自己資本比率は74.7%と4.0pt上昇**

(単位：億円)

	FY21末	FY22末	FY23末	FY24末	FY25末	FY25 Q2末	FY26 Q2末	前年 同期差
<b>流動資産</b>	140	168	187	217	232	294	<b>287</b>	△ 6
<b>うち現金及び預金</b>	105	131	140	166	174	232	<b>228</b>	△ 3
<b>固定資産 a</b>	72	67	61	53	60	64	<b>65</b>	0
<b>うちソフトウェア</b>	7	5	4	3	3	3	<b>4</b>	1
<b>総資産 b</b>	212	236	248	271	293	358	<b>353</b>	△ 5
<b>負債</b>	140	162	170	187	204	275	<b>263</b>	△ 11
<b>うち預り金 c</b>	24	28	35	42	49	51	<b>49</b>	△ 2
<b>うち収納代行預り金 d</b>	83	101	104	114	124	190	<b>185</b>	△ 5
<b>うち長期借入金 e</b>	19	18	17	16	15	15	<b>14</b>	△ 1
<b>純資産 f</b>	71	74	78	83	88	83	<b>89</b>	5
<b>自己資本 g</b>	71	73	77	82	87	82	<b>88</b>	6
<b>実質現預金</b> <sup>*1</sup> e+f-a	18	24	34	45	43	34	<b>38</b>	4
<b>自己資本比率 g/b</b>	33.4%	31.1%	31.1%	30.5%	29.9%	22.9%	<b>25.0%</b>	2.1pt
<b>実質自己資本比率</b> <sup>*2</sup> g / (b-c-d)	68.0%	69.3%	71.3%	72.2%	73.4%	70.7	<b>74.7%</b>	4.0pt

- 収納代行預り金は回収代行業務によるものであり、預り金は送金サービス業務によるものです
- これらの資金は事業者及び事業者の取引先に送金するためにお預かりしているもので、  
当社のバランスシートからそれらの影響を除いた「実質現預金」<sup>\*1</sup>「実質自己資本比率」<sup>\*2</sup> は上記の通りです

# 株主還元

- 中期経営計画「Think Wild.」における株主様への利益還元
  - 年間配当金 DOE 5%を下限として配当性向50%以上の配当を継続
  - 中間配当金 2025年12月中間期からDOE2.5%を下限として実施
- FY26Q2は中期経営計画に基づき、公表予想通り**当社初の中間配当を1株当たり12.00円で実施**

(単位：百万円)

	FY22	FY23	FY24	FY25	FY25 Q2	FY26 Q2	予想	FY26 通期予想
純利益	532	635	836	1,077	563	506	440	1,100
E P S (円)	28.25	33.68	44.29	57.56	30.13	26.89	23.42	58.55
配当金総額	266	317	418	544	—	227		
1株当たり配当金 (円)	14.13	16.84	22.15	29.00	—	12.00	12.00	29.50
配当性向 (%)	50.0%	50.0%	50.0%	50.5%	—	44.9%		50% 以上
株主資本	7,353	7,737	8,272	8,779	8,207	8,841		
DOE (%)	3.6%	4.1%	5.1%	6.2%	—	2.6%	2.5% 以上	5% 以上
自己株式取得総額	—	—	—	299	299	—		
総還元性向 (%)	50.0%	50.0%	50.0%	78.4%	53.2%	44.9%		

・E P S : 一株当たり純利益

・DOE : 株主資本配当率

# 中期経営計画「Think Wild.」

## ～新規サービスを北海道から生み出し、日本のDX化けん引企業に～

## 「Think Wild.」大胆な発想で挑戦！

～新規サービスを北海道から生み出し、日本のDX化けん引企業となる～

### 計画概要



#### 現状提供サービス収益最大化

- ・直接販売先拡大による利益率向上
- ・既存事業者へ全収納種類徹底普及
- ・既存大口事業者のDX化伴走者の獲得



#### 決済+aサービス推進

- ・BPOビジネス拡大
- ・パッケージ商材(ekaiin,しまえーる)普及拡大



#### 地域/社会貢献

- ・北海道内高等専門学校支援⇒経済的理由による退学者0を継続
- ・ウィンタースポーツ(スピードスケート)の振興に貢献



#### 安全・安心・快適・便利な電子マネーの社会実装

- ・アルタイルに電子マネー実装
- ・電子マネーOEM普及拡大
- ・Wellnet汎用マネーの拡大



#### 生産性向上(管理会計、Ai活用)

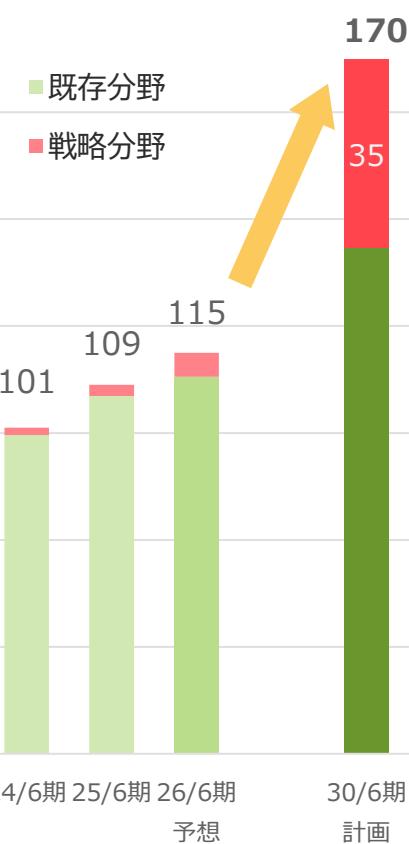
- ・経営に寄与する管理会計
- ・AI積極活用による生産性向上

## 「2030-2030」

～2030年に純利益20億円・経常利益30億円と利益規模倍増

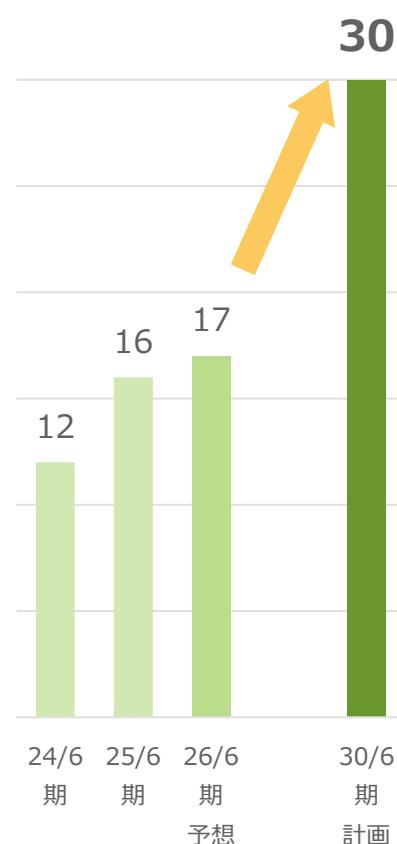
## 売上高

(億円)



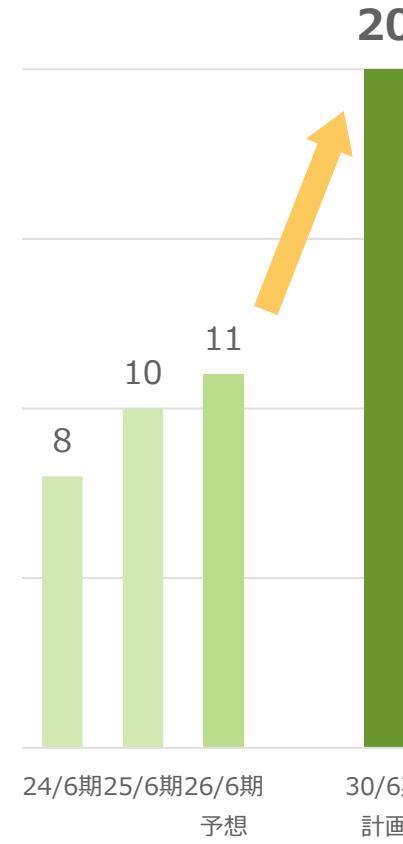
## 経常利益

(億円)



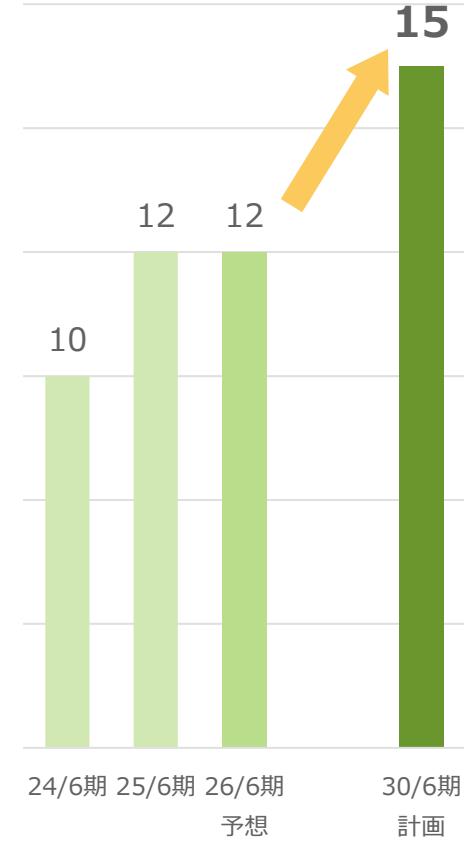
## 当期純利益

(億円)



## ROE

(%)



※戦略分野=アルタイルトリプルスタークラウド、電子マネー、ekaiin.com

### 3 中期経営計画 株主還元と資本配分

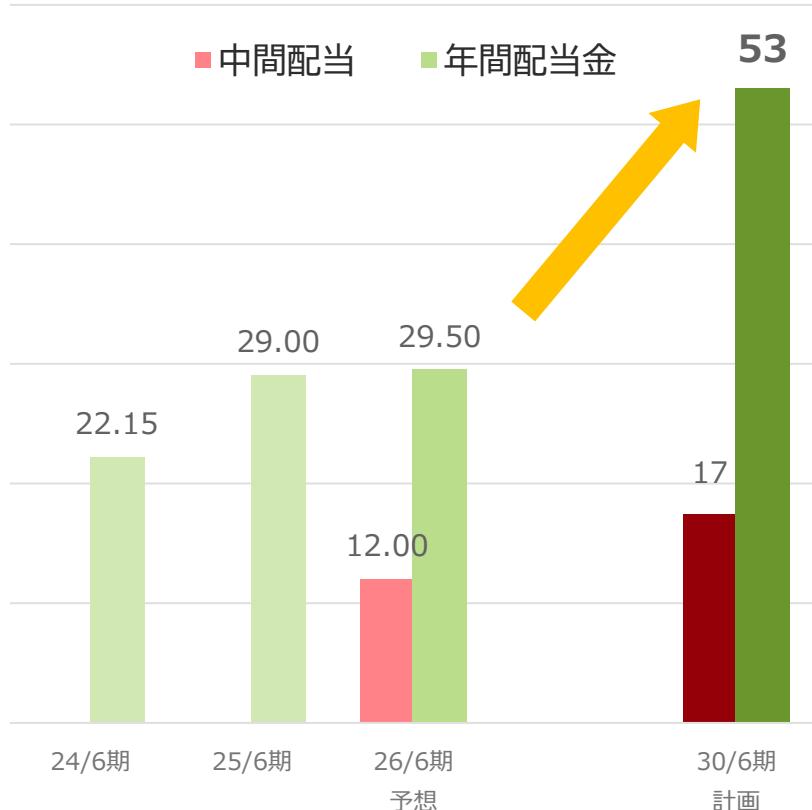
#### 株主還元

##### ■ 年間配当金

DOE(株主資本配当率) 5%を下限として導入し  
配当性向50%以上の配当を継続

##### ■ 中間配当金

2025年12月中間期からDOE2.5%を下限として実施



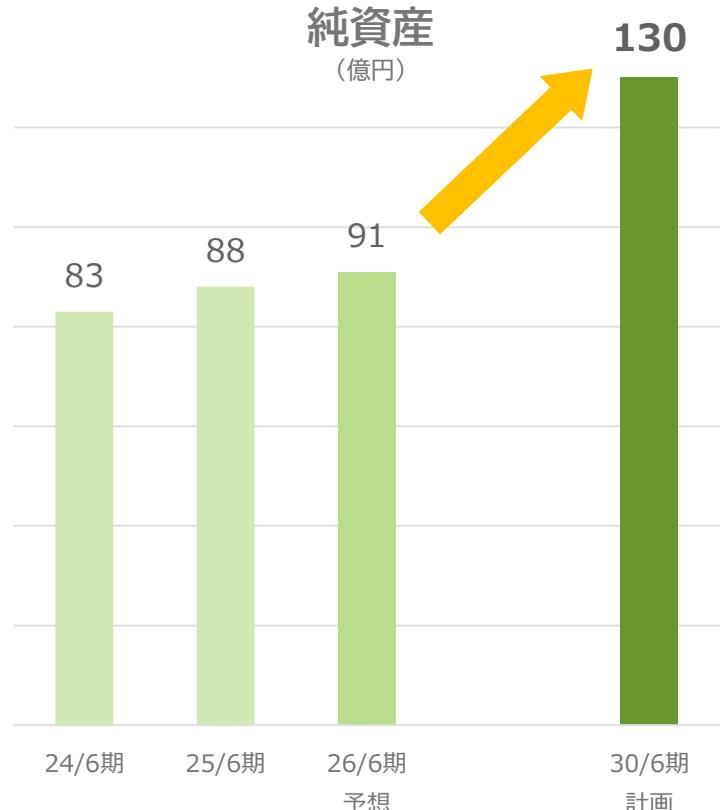
#### 資本配分

##### ■ 付加価値

優秀な人材確保・育成、内製化促進のため人材に投資

##### ■ 自己資金

- ①システム開発、②営業資金、③資本業務提携
- ④安全資産に投入



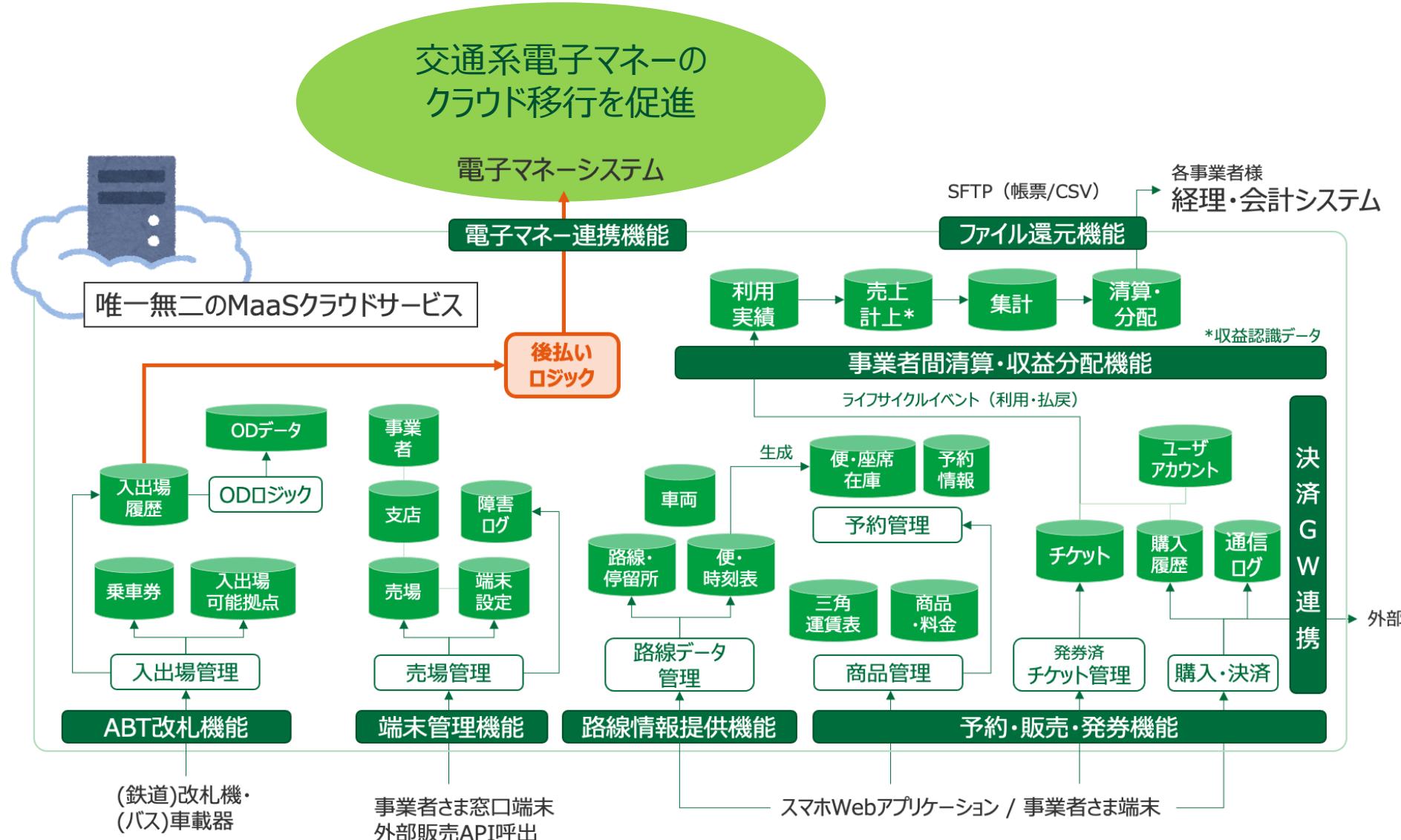
**1. 交通事業者向け  
オールインワンクラウドサービス**

**2. 電子マネー**

**3. 決済+a**

## 1. 交通事業者向けオールインワンクラウドサービス

## オールインワンの販売基幹系システム+ABT出改札管理システム



## 1. 交通事業者向けオールインワンクラウドサービス

# スルッとKANSAI・交通系ABT認証 採用実績

スルッとKANSAI

- OsakaMetro  
(大阪市高速電気軌道)
  - 近畿日本鉄道
  - 京阪電車
  - 南海電鉄
  - 阪急電鉄
  - 阪神電車
  - 大阪シティバス
  - 北大阪急行電鉄
  - 大阪モルール
  - 神戸市交通局
  - 神戸電鉄
  - 山陽電車
  - 神姫バス
  - ポートライナー・六甲ライナー  
(神戸新交通)
  - 能勢電鉄(2025年10月~)

導入駅数：約840駅

その他の事業者

- ・湘南モルール全駅  
(大船駅～湘南江の島駅間)

導入駅数：8駅

## JR北海道スマホ定期券（2025年4月路線拡大）



- ・宗谷本線  
稚内～旭川間
  - ・石北本線  
新旭川～網走間
  - ・釧網本線  
網走～東釧路間(※)
  - ・根室本線  
新得～根室間
  - ・富良野線  
旭川～富良野間(※)

※臨時駅の原生花園、  
細岡、ラベンダー畑は除く

導入駅数：約140駅

# 成長戦略中核

## 1. 交通事業者向けオールインワンクラウドサービス



### 電子チケット

バスもり！スマホチケット(2016年8月リリース) 【幹事会社のみ記載】



- JRバス関東
- JRバス東北
- 西日本JRバス
- JR四国バス
- 京浜急行バス
- 奈良交通
- 中国バス
- 下津井電鉄
- 南海バス
- 近鉄バス
- 加越能バス
- 京王電鉄バス
- 東北急行バス
- 防長交通
- とさでん交通
- 西東京バス
- 関東鉄道
- 四国高速バス
- 関東バス
- 千曲バス
- 日本中央バス
- 高松エクスプレス
- 羽後交通
- 西武バス
- 岩手県北自動車
- 伊予鉄バス
- 神姫バス
- アルピコ交通
- 北海道中央バス
- 名鉄バス
- 関東自動車
- 関越交通
- 北陸鉄道
- 大阪バス
- 他

導入路線数：約210路線

バスもり！スマホ定期(2017年3月リリース)



- JR北海道(鉄道)
- JR北海道バス
- JRバス関東
- 東急バス
- 京浜急行バス
- 長野電鉄
- 西日本鉄道
- 昭和自動車
- 他

導入路線数：約380路線

バスもり！電子もぎり (2018年1月リリース)



- 北海道中央バス(空港連絡バス)
- 西鉄バス／九州産交(回数券)
- 名鉄バス(回数券)
- JRバス関東(回数券)
- 他

導入路線数：約70路線

バスもり！MONTA (2016年リリース)



- 京王バス・アルピコ交通
- 山梨交通・東急バス
- 長電バス・西東京バス

導入社数：6社

ALTAIRチケットサービス (2020年12月リリース)



- JRバス関東(高速バスネット+)
- 北海道中央バス(バスモ)
- 京浜急行バス
- JALMaaS
- 仙台MaaS
- 函館MaaS(Dohna!!)
- スルッとKANSAI(スルッとQRto)
- 他

導入路線数：約450路線

## 関連トピックス

**2025年11月17日 国土交通省「共創モデル実証運行事業」**

**「ぐるっと北海道」プロジェクト開始**

**実証期間**：2025年11月上旬から2026年1月下旬まで

**実施概要**：

- ・北海道共通のLP「ぐるっと北海道」を構築
- ・共創パートナー等が有するデジタル・物理的なリソースを最大限活用しPR
- ・バスや鉄道など公共交通機関を組み合わせたチケットを検討・実施
- ・魅力的な観光コンテンツ連携等の訴求力の高い新商品を開発
- ・様々な交通モードによる移動データを取得・分析し、今後のチケット造成やPRに活用

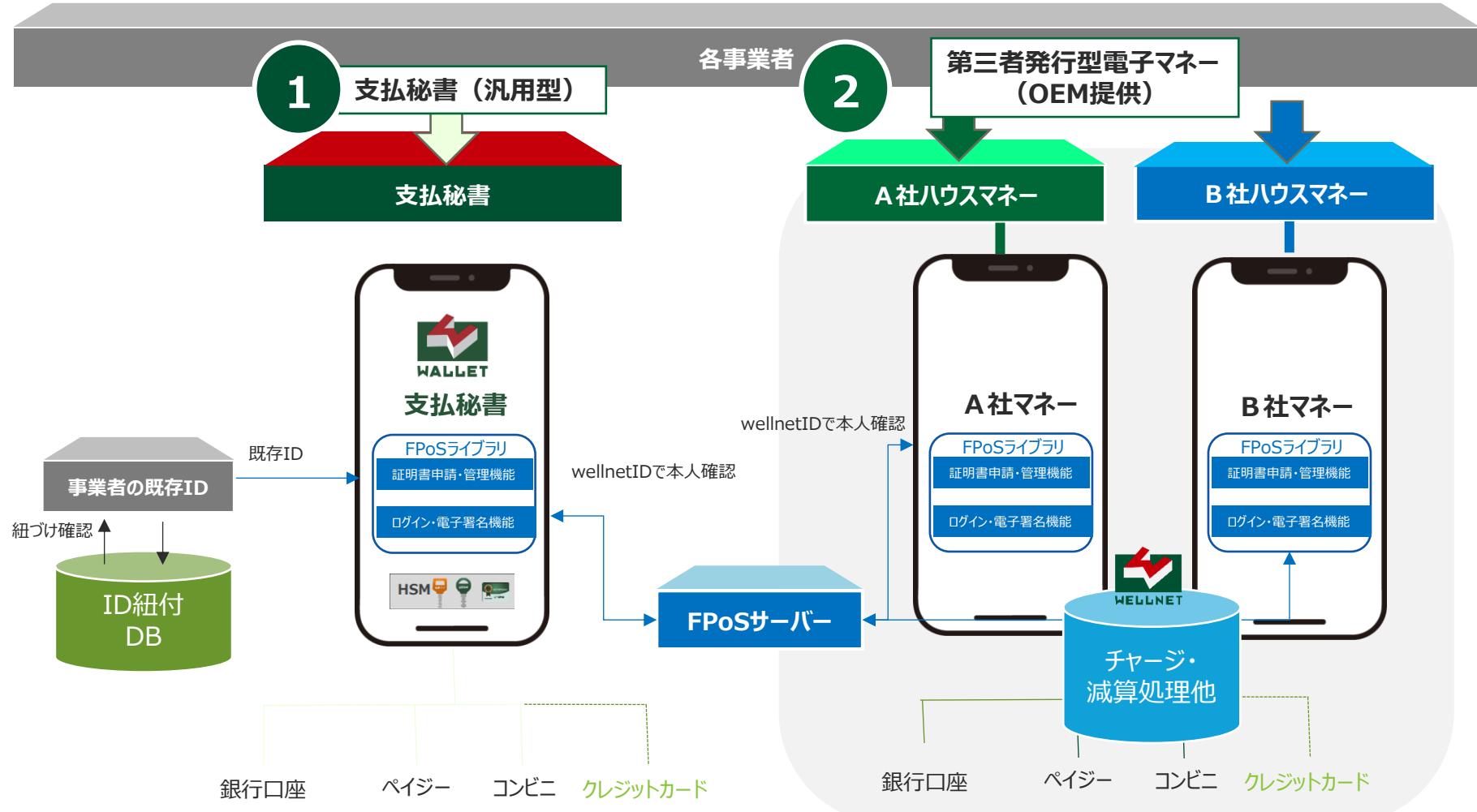


**「ぐるっと北海道」参加事業者・団体(順不同・五十音順)**

阿寒バス株式会社	網走バス株式会社	一般財団法人 札幌市交通事業振興公社	一般社団法人 北海道開発技術センター
一般社団法人 北海道商工会議所連合会	一般社団法人 北海道ハイヤー協会	一般社団法人 北海道バス協会	ウェルネット株式会社
沿岸バス株式会社	株式会社じょうてつ	くしろバス株式会社	公益社団法人 北海道観光機構
国立大学法人 北海道大学	ジェイ・アール北海道バス株式会社	斜里バス株式会社	新幹線木古内駅活用推進協議会
新函館北斗駅広域観光推進協議会	全日本空輸株式会社	東急不動産株式会社	道南いさりび鉄道株式会社
十勝バス株式会社	日本航空株式会社	根室交通株式会社	函館市企業局
函館タクシー株式会社	函館バス株式会社	北都交通株式会社	北紋バス株式会社
北海道エアポート株式会社	北海道北見バス株式会社	北海道経済連合会	北海道拓殖バス株式会社
北海道中央バス株式会社	北海道旅客鉄道株式会社		

## Fposと連携した安全な電子マネー決済の社会実装

## FPoS機能を活用したハウスマネーのOEM提供



## 関連トピックス

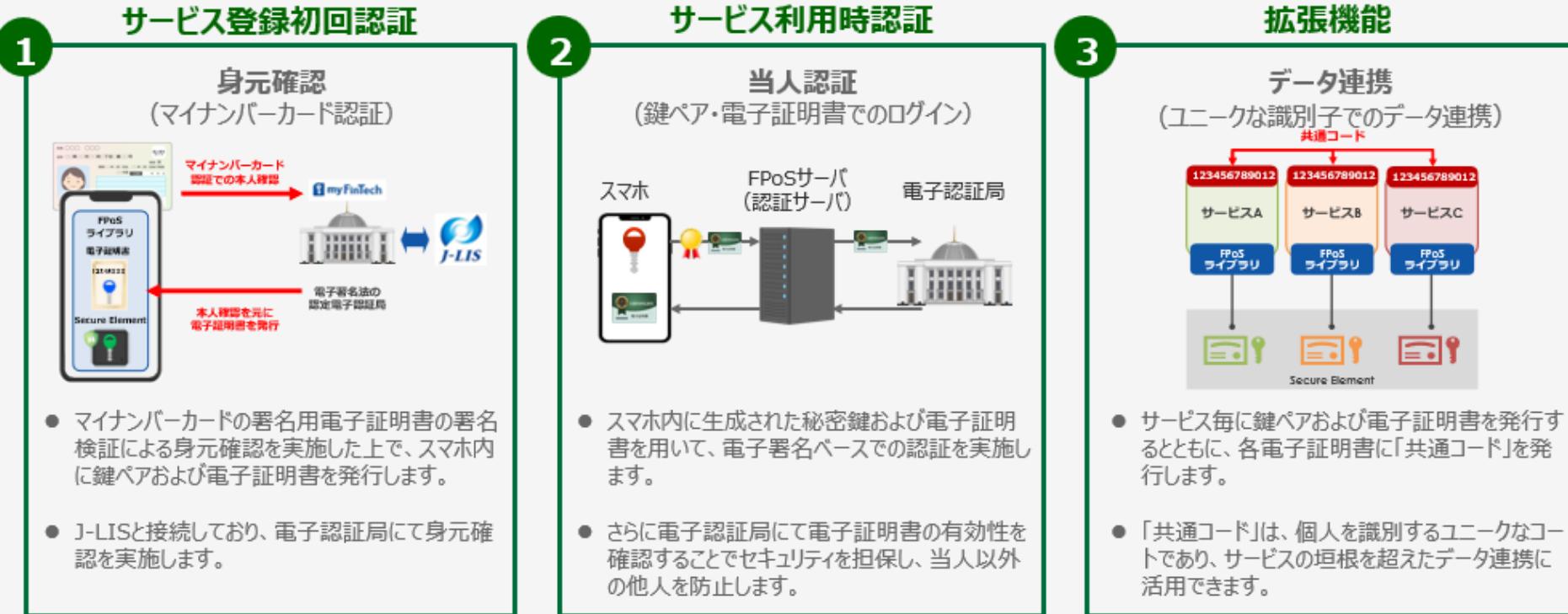
## 2025年7月23日 支払秘書に「マイナンバーカードを用いた本人認証機能」実装

「支払秘書」に、本人認証「電子証明書の発行および電子証明書でのログイン機能」を実装しました。

当該本人認証機能は、日本通信株式会社が提供する「FPoSライブラリ」を用いており、

**本人以外からの不正ログインを抜本的に解決**しています。

また、本人認証機能の実装ノウハウを活用し、各社の安全な決済プラットフォームの導入支援を今後行います。



- マイナンバーカードの署名用電子証明書の署名検証による身元確認を実施した上で、スマート内に鍵ペアおよび電子証明書を発行します。
- J-LISと接続しており、電子認証局にて身元確認を実施します。

- スマート内に生成された秘密鍵および電子証明書を用いて、電子署名ベースでの認証を実施します。
- さらに電子認証局にて電子証明書の有効性を確認することでセキュリティを担保し、当人以外の他人を防止します。

- サービス毎に鍵ペアおよび電子証明書を発行するとともに、各電子証明書に「共通コード」を発行します。
- 「共通コード」は、個人を識別するユニークなコードであり、サービスの垣根を超えたデータ連携に活用できます。

## 決裁+aのサービス提供

### ◎ 株式会社そうそうへの出資及び協業

株式会社そうそうが提供するライフエンディングプラットフォーム「SouSou」の掲げる志に共感し、共に安全・安心・快適・便利なサービスを世の中へ提供したいという想いのもと、SouSouの一部株式を取得し、協業を進める。

#### SouSou：ライフエンディング領域



#### ウェルネット：トータル決済領域



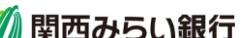
### ◎ 教育機関向け寄付プラットフォーム「GrowFunds」提供開始

人財ソリューション事業、教育機関支援事業を展開する株式会社アクセスステージと、カタログギフト商品の企画・制作・販売を担うリンベル株式会社と共に、教育機関に向けて返礼品付寄付プラットフォーム「GrowFunds」を開発し、本サービスの提供を開始。



# Appendix サービス別取引先

## マルチペイメントサービス ~1ストップ決済サービス~ 収納機関約1000

コンビニ									
銀行ATM									
									
ネットバンク									
クレジットカード									
電子マネー									

収納機関の一部を表記しています

# Appendix 主要取引先


**ANA**
**JAL**  
JAPAN AIRLINES

**AIR DO**
**STARFLYER**
**IBEX**
**Solaseed Air**
**Jetstar**
**ORC**

**100社以上!**
**JRバスグループ**
**北海道中央バス**
**KEIO** 京王バス

**近鉄バス株式会社**
**Nishitetsu Group**
**Ryobi**
**「なんかいじ」あふれてる  
NANKAI**
**阪急バス**
**KATE**
**神姫バス株式会社**
**京急バス**
**名鉄バス**
**アルピコ交通株式会社**
**西武バス**
**Fujikyu Bus**

**JR**  
JR北海道

**JR**  
JR東日本

**JR**  
JR西日本

**JR**  
JR九州

**JR**  
JR四国

**ALPICO**  
GROUP

**長野電鉄**
**スルッとKANSAI**
**湘南モレール**

**東海汽船**
**新日本海フェリー**
**佐渡汽船**
**九州郵船**  
Kyushu Yūsen

**人と心のネットワーク  
野母商船グループ**
**九州商船**

**amazon**
**YAHOO! JAPAN** ショッピング

**YAHOO! JAPAN** オークション

**G**
**Estore**
**STORES**
**カウネット**
**KDDI**
**Qoo10**  
an eBay company

**Aflac**
**AIG** AIG損保

**ASSOCIA SSI**  
あぞしあ少額短期保険

**宅建ファミリーグループ**  
**宅建ファミリー共済**

**ほくでん**
**より、そら、ちから。  
東北電力**
**東京電力パワーグリッド**
**北陸電力**
**中部電力ミライズ**
**関西電力**
**Energia**  
中国電力

**四国電力株式会社**  
YODEN

**九州電力**  
ずっと先まで、明るくしたい。

**enessance**
**エネサンス北海道**
**TOYOKEIKI 東洋計器株式会社**

**e+ イープラス**
**どふ**
**阪神甲子園球場**
**R-bies**  
RUNNERS GROUP

**ASKUL**  
ASKUL INTERNET SHOP

**So-net**

※敬称略 一部は取引開始時のロゴマークです。

## 総額2.2億円のウェルネット基金 北海道内高専生1,025名に1億1100万円支援



## スピードスケート選手の夢を支援

### ウェルネット所属の社員アスリート



**山田将矢** Yamada Masaya



**山田和哉** Yamada Kazuya



**山本悠乃** Yamamoto Yudai



**蟻戸一永** Arito Motonaga

2023年 山田将矢選手 入社  
2024年 山田和哉選手 入社  
2025年 山本悠乃選手、蟻戸一永選手 入社

### 主な戦歴

2023-2024	<b>ワールドカップ(帯広)</b> 山田将矢 1000m優勝／1500m優勝  <b>全日本スピードスケート選手権(距離別部門)</b> 山田和哉 1000m3位／1500m優勝
2024-2025	<b>全日本スピードスケート選手権(距離別部門)</b> 山田将矢 1000m優勝／1500m3位 山田和哉 1000m4位／1500m2位 蟻戸一永 1500m5位
2025-2026	<b>全日本選抜スピードスケート競技会</b> 山本悠乃 500m2位  <b>全日本スピードスケート選手権大会</b> 山田和哉 1000m優勝／1500m3位 蟻戸一永 1500m4位 ⇒山田和哉、蟻戸一永の2選手が <b>2026年2月開催の世界の夢舞台に出場決定</b>

# 免責事項

- 本資料は情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- 本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。
- このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が明示的または默示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。
- 本資料で提供している情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性及び公正性を保証するものではなく、当社は掲載された情報またはデータの誤りまたは不正確に関して、一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。
- 予告なしに内容が変更または廃止される場合があります。

2026年1月30日

本資料に関するお問い合わせ先  
ウェルネット株式会社 本店社長室  
(メールアドレス) well-ir@wellnet.co.jp  
(電話番号) 011-350-7770

